

患者さまへ

「若手技術認定未取得外科専門医を指導的助手として胆嚢炎に対する 腹腔鏡下胆嚢摘出術を実施した際の治療成績に関する後ろ向き調査」の 研究について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2018年6月～2021年5月までに当院 外科で、10年目以下の外科専門医（技術認定未取得）を指導的助手として腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられた胆嚢炎患者さま

2. 研究目的・方法

技術認定未取得の外科専門医を指導的助手として腹腔鏡下胆嚢摘出術を行った症例の治療成績を診療録より集め、治療の妥当性や危険因子について検討します。

その結果が、今後の治療戦略の改善に資することを期待しています。

研究期間： 施設院長承認後 ～ 2022年12月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、治療・投薬歴、採血結果、手術時間・内容 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院 外科・医長 須田 倫之

〒286-0201 千葉県富里市日吉台 1-1-1

電話：0476-93-1001（代表）

（2021年11月25日作成（第1.1版））